

港湾工事、河川工事などから発生するしゅんせつ土の放射性物質濃度について

東京都では、港湾工事や河川工事などから発生するしゅんせつ土について、**2012年3月**から放射性物質濃度を事前に調査しています。

1. 調査内容

しゅんせつ工事に先立ち、工事区域ごとに事前に1回、しゅんせつ土を採取し、放射性物質濃度（セシウム（Cs-134及びCs-137））を測定

2. 採取深度

表層及び下層（表層-0.5m）

3. 分析方法

「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」
なお、検出限界は10Bq/kgである。

4. 調査結果

別紙のとおり

港湾局港湾整備部建設調整課

TEL 03-5320-5621

港湾局臨海開発部開発整備課

TEL 03-5320-5570

◇ 調査結果 ◇

1. 平成31年4月 調査結果 (全1地点)

採取深度	①Cs-134(Bq/kg)	②Cs-137(Bq/kg)	合計(①+②)(Bq/kg)
表層	不検出	19	19
下層(-0.5m)	不検出	15	15

2. 令和元年5月 調査結果 (全4地点)

採取深度	①Cs-134(Bq/kg)	②Cs-137(Bq/kg)	合計(①+②)(Bq/kg)
表層	不検出	不検出～16	不検出～16
下層(-0.5m)	不検出	不検出	不検出

3. 令和元年6月 調査結果 (全6地点)

採取深度	①Cs-134(Bq/kg)	②Cs-137(Bq/kg)	合計(①+②)(Bq/kg)
表層	不検出	不検出～40	不検出～40
下層(-0.5m)	不検出	不検出～47	不検出～47